



平成 27 年 5 月 1 日

杉並区長 殿

杉並区NPO等活動推進協議会
会長 山本 啓

平成 26 年度杉並区協働提案【2 次募集】の評価結果について

平成 26 年度杉並区協働提案【2 次募集】について、下記のとおり評価を行ったので報告します。

記

1 協働提案【2 次募集】評価員

氏 名	区分	備 考
ふくしま やすひと 福島 康仁	杉並区NPO等活動推進協議会副会長、 同協議会協働推進部会部会長	日本大学法学部 公共政策学科教授
ただ くにあき 多田 邦晃	杉並区NPO等活動推進協議会 協働推進部会部会員	区民公募
おおた ともこ 太田 智子		NPO等活動関係者（公 募）
ほりい ゆうた 堀井 勇太		NPO等活動関係者（公 募）
みはら きくえ 三原 紀久恵		団体推薦（東京税理士会 荻窪支部）
かねしろ あきとし 金城 景敏		団体推薦（公益社団法人 東京青年会議所）

2 協働提案一覧

(1) 平成 26 年度【2 次募集】新規提案事業

No.	提案団体名	協働提案名	担当課
①	特定非営利活動法人 杉並冒険あそびの会	子どもプレーパーク事業	保健福祉部 児童青少年課 児童館運営係

3 協働提案の評価方法

◆ 評価対象

(1) 提案関係書類の書類審査

①提案団体の概要②事前協議書（協働提案書・協働提案経費概算書、法人等の登記簿謄本、定款、事業報告書等[平成 25 年度分]）

(2) 提案団体・担当課による公開プレゼンテーション、質疑（平成 27 年 4 月 15 日開催）

(3) 公開プレゼンテーション後の各部会員の意見交換（平成 27 年 4 月 15 日開催）

◆ 評価方法

●「協働提案評価表」を使用して各部会員が評価項目ごとに ABCDE 評価する。

A=特に期待できる（5 点）、B=期待できる（4 点）、C=標準的である（3 点）、
D=あまり期待できない（2 点）、E=期待できない（1 点）

●各部会員評価表を集計し、以下のとおりの採点を評価の参考とする。

・評価項目及び全体の平均点を出す。平均点を出すに当たっては、7 人の平均点を算出

●評価については、平均点に応じて以下の 11 段階で行うこととする。

A	B+	B	B-	C+	C	C-	D+	D	D-	E
特に期待できる		期待できる			標準的である			あまり期待できない		期待できない
5~ 4.45	4.44 ~4.15	4.14 ~3.75	3.74 ~3.45	3.44 ~3.15	3.14 ~2.75	2.74 ~2.45	2.44 ~2.15	2.14 ~1.75	1.74 ~1.45	1.44 ~1

4 評価内容

(1) 平成26年度【2次募集】新規提案事業

No.	提案団体名	協働提案名	担当課
①	特定非営利活動法人 杉並冒険あそびの会	子どもプレーパーク事業	保健福祉部 児童青少年課 児童館運営係

○ 評価結果

「B-」

○ 評価コメント

提案書類審査結果および公開プレゼンテーションに基づき、杉並区NPO等活動推進協議会は、協働テーマ「子どもプレーパーク事業」、事業名「すぎなみ冒険遊び場活動」にかかる「特定非営利活動法人 杉並冒険あそびの会」および「杉並区保健福祉部児童青少年課」からの提案について、「期待できる」協働事業として評価した。以下において、評価項目ごとの評価結果と若干の意見を付記した。

提案団体および区担当課の課題・ニーズ把握については、現代社会における子供の体力面での問題に加えて、社会性、発想力、想像力、好奇心の低下という社会課題に対して解決方法として外遊びを推奨していくことの必要性を評価した。

目標の設定は、杉並区実行計画の「子ども・青少年の育成支援の充実」に沿うものであると評価した。ただし、実行計画に合わせた中期ビジョン、2から3年先の具体的な計画を示すことが望ましい。

協働の効果は、公園等の管理者である区と団体の協働により事業の拡大が見込める。区は提案団体の有する長期にわたり積み重ねてきた経験知、専門知などのノウハウを蓄積できるなど、協働による効果は大である。効果としては、長期的な視点でこの事業の実施回数、実施場所が区内に広がることでの効果を期待する。

地域資源の活用は、公園における物資的な資源活用は十分活用されている。今後、プレーパークで実施される内容によっては文化、歴史の有効活用、さらに人材についても高齢社会に考慮するなど、限定した人材の活用ではなく幅広い世代の活用を望む。

区民満足度は、区民に潜在的ニーズがあるものと推察した。今後、区民に向けた周知活動を十分にすることを期待する。

団体の事業実現力および団体の事業組織力は、提案団体は長年にわたり、当該事業活動を担い、相当な事業遂行能力を有している団体であると判断した。次世代プレーリーダーの育成事業、出前プレーパーク事業についてこれまでの経験知を生かして取

り組むことを期待したい。事業組織力については、事業の拡大によりマンパワーの不足が懸念されるところである。将来の人材育成についても含めて十分検討することを望む。

計画性は、十分実施可能であると判断した。ただし、ややタイトに感じる計画も散見できる。単体ではなく、協働することでの制約なども十分に踏まえて着実に計画を進めることを期待する。一方、プレーリーダー育成、ボランティアの募集方法等、計画がやや不十分なところもある点を指摘したい。

経済性は、予算経費の規模は、予定される収入に見合っており立てられている。事業経費の大部分は区の負担であり問題はない。経費については、支払い基準についてより明示してほしい。将来の資金計画として NPO 法人として新たに会員募集し、予定通りの会費徴収ができるか懸念材料は残る。

創造性・新規性は、これまでの活動を継続しつつ、区との協働を契機として今後の担い手の育成と継続的に活動をしていくための、共感者、参加者組織の獲得に向けて発信する努力が必要である。

継続性・波及性は、区の3ヵ年計画に盛り込まれているので中期的な発展、地域内でネットワーク化、人材育成が進めば、波及効果が期待できる。

最後に、評価項目以外の意見を注記したい。

当該団体は、区や様々な団体との協働などを実施してきた。そのため、区においては、当該団体がこれまでに築いてきた他団体との連携および信頼関係にも十分留意し、団体の自主性・主体性が損なわれないようサポートしていくことを期待する。

また、団体および区は、当該事業について、明確な指標の提示などを通じて区民に対するアカウンタビリティを徹底することを望む。

5 杉並区協働提案評価集計表

別紙のとおり